いきいき はにゅう シルバーだより

公益社団法人 羽生市シルバー人材センター
〒348-0053　埼玉県羽生市南 5 丁目 19-5
電話 048(563)3680　FAX. 048(563)3616
E-mail　hanyuu@sjc.ne.jp
企画・編集　広報委員会

センターの基本理念
自主 自立 共働 共助

桜の後の出番は藤か。長さ１m以上に垂れた房は辺り一面に甘い香りを漂わせます。大天白公園では、GW 中、「藤まつり」が開催され大変賑わいます。写真は市観光協会 HP より

新年度を迎えて

羽生市シルバー人材センター
理事長
渡邉　孔夫

会員の皆様には、日頃よりセンター事業に対し深いご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。新年度を迎えるにあたり、一言述べさせていただきます。

今年は、法人となり満30年目の記念すべき節目の年となりました。この永い年月を、センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」を合言葉に、共に手を携え、仕事を通し、その発展に大きく貢献された会員の皆様やそれをサポートし続けた全ての事務局職員に、心から感謝の言葉を申し上げる次第です。

現在の日本は、少子高齢化による生産人口の減少に起因する諸問題や働き方の見直しなど、既存の考え方や価値観が根底から覆されるような、いわば、大きな社会の変革期にあるといっても過言ではありません。しかし、それも歴史の流れの一過程であり、私たちは、この状況を前向きに捉え、時代を見据え、これからも多くのお客様のニーズにマッチした多様な就業機会の確保や社会の要望に力強く応えて参りたいと考えております。

葛西用水の畔の艶やかな桜もすでに葉桜となり、やがて暑く厳しい夏が到来します。体調に十分留意し、健やかに過ごされることを祈念いたします。

事務局長に五月女次長が昇格

3月26日開催した当センター第5回理事会は平成30年度以降の事務局長に五月女真次長を4月1日付で事務局長に昇格させることを承認しました。

この人事は、長年にわたり理事、事務局長としての活躍された齋藤一郎氏の勇退に伴うもの。

▼２面・職員人事異動

新事務局長の五月女氏は昭和40年生まれ。63年センター入社のプロパー（生え抜き）。これまでに事業係を始め種々の業務を受け持ち、センター業務全般に精通している。

平成23年に次長となり、歴代局長を補佐してきた。近年は派遣事業の推進、新規事業の企画や立ち上げ、就業先開拓などにも意欲的に取り組んでいる。同氏は「ありがとう☆」を座右の銘とし、生涯にわたって大切にしたいと言う。

五月女新局長ごあいさつ

この度、羽生市シルバー人材センター事務局長を拝命いたしました。

センターにお世話になり約30年間、多くのことを経験させていただきました。これからも引き続き、会員の皆様の笑顔が満ち溢れるセンターを目指し、また少しでもセンターの発展に寄与できるよう努めたいと思っております。

まだまだ、若輩者ゆえ、会員の皆様におかれましては引き続きご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

定時総会にご出席ください！

当シルバー人材センターの「平成30年度定時総会」の日程等が決定しました。

定時総会は当センターが定める年1回開催の重要な全体会合です。万障繰り合わせの上、ご出席をお願いします。なお議案書等は事前に配布します。

やむを得ず欠席の会員は事前に「委任状」または「議決権行使書」を事務局あてに提出してください。

記

◇日　時　平成30年6月28日（木）
　　午後1時30分より
◇場　所　ワークヒルズ羽生 大会議室
◇議　事　平成29年度事業報告
　　平成29年度収支決算
　　監査報告、他
◇報　告　平成30年度事業計画
　　平成30年度収支予算

本号の主な内容

２面　第５回理事会報告
　　事務所からお知らせ
３面　健康・交通安全講座に受講者多数
　　更なる高みを目指して　植木剪定班
４面　公的施設就業交代基準説明会開催
　　ひまわり倶楽部(女性会)が花見会
５面　大盛会！第７回シルバーまつり
６面　就業先訪問
　　7th シルバーまつり 作品展より

理事会報告

第6回 理事会　平成30年3月26日　女性センター研修室

■議　事

▽議案第11号
会員の入会の承認について（平成29年12月1日～30年3月16日）

▽議案第12号
代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告について

▽議案第13号
平成29年度収支補正予算について

▽議案第14号
平成30年度事業計画について

▽議案第15号
平成30年度収支予算について

▽議案第16号
平成30年度定時総会の日時及び場所等について

▽議案第17号
事務局長の給与に関する要綱廃止について

▽議案第18号
職員の給与に関する規程の一部改正について

▽議案第19号
職員の職務分担の基準に関する規程の一部改正について

▽議案第20号
理事及び監事候補者選考要綱の制定について

■報告事項
①第7回シルバー人材センターまつりについて
②会計監査の報告について

■その他
今後の日程について

議案解説（広報委）

職員の給与規程の一部改正
事務局長の給与に関する要綱廃止

センター事務局長職は従来、市役所定年退職者が1～3年務めてきた。今般、一般職員が昇格異動したことにより給与体系の一部増設（7級）や管理職（局長および主幹・副主幹）手当について見直し、4月より実施するとしたもの。理事会はこれらの改廃案を承認した。

理事及び監事候補者選考要綱の制定

従来、理事及び監事候補者の選考は、理事長と事務局の協議により行われてきた。

新設規程は、理事長が現行理事・監事のうち6名を「選考委員」とし、理事会の承認を経て選任する。

選考委員会は理事及び監事候補者を選考した上、総会に推薦し、承認を得ることとした。

事務局からお知らせ

■新入会員のご紹介
今般、理事会の承認を受け、新たに入会された5名の皆さんです。よろしくお願いいたします。
（12月1日～平成30年3月16日）

田口佐千代　さん（下新郷）
大木　薫　さん（上新郷）
亀山　法子　さん（東）
柏木八千江　さん（南）
白澤　長一　さん（下新田）

■ 配分金の支払日

月	日（曜日）
4	20（金）
5	21（月）
6	21（木）
7	20（金）
8	21（火）

■入会説明会の予定日
4月18日・5月16日・6月13日・7月18日・8月22日
※開催日は原則、毎月第3水曜日です。
※友人・知人に是非お知らせください。

■配分金増額　5月支払分より該当会員
民間（企業・個人）に就業する会員のうち、県が定める最低賃金に相当する配分金を受けていた会員に、本年4月分より、その額が1時間当たり871円に増額改定されます。
これは、県内に働く労働者が対象となる最低賃金の改正がなされ、発注者のご理解によりシルバー人材センター会員に対しても準用されました。

センター職員人事

【昇任】4月1日付
事務局長（事務局次長）五月女　真

【採用】4月1日付
臨時職員（再任）鈴木　陽美
同（再任）嶺村　弥生
同（新任）黒山清四郎

【退職】3月31日付
（事務局長）齋藤　一郎

"安全はすべてに優先する"

事務所の上部窓に貼られた「安全標語」。皆の願いが込められています。

春は、就業機会の増加する会員が多くなります。「作業事故や交通事故に遭わない、起こさない」よう、十分ご注意ください。

『年会費』納入のお願い

平成30年度年会費3600円のお支払いをお願いします。会費は約95％を「団体障害保険金」に、残額は通信費に充てさせていただいております。

なお、お支払いは、後日、郵送にてお届けの「**振り込み用紙**」（送料・手数料無料）で、お近くのコンビニより送金するか、または事務所来所にてお願いします。なお、お支払い期限は6月末日です。

健康・交通安全講座 開催
両テーマに高い関心

業務安全委員会（岡田朋巳委員長）主催「健康・安全講習会（講座）」が3月6日午後1時半より、ワークヒルズ羽生を会場に開かれ、会員や家族、会員の友人など約90余名が会場の大会議室を埋め、熱心に聴講しました。

羽生総合病院心臓血管外科部長・平野智康先生は「下肢静脈瘤について」を講演。国内に約1千万人いるとされる下肢静脈瘤患者、その病例や原因、最新の治療法についてOHPを用い、詳しく解説しました。

羽生警察署巡査部長・澤野さか江先生は「高齢者の交通事故防止ついて」を分かり易く説明、被害者にも加害者にもなりうる交通事故防止を訴えました。

聴講参加した会員らで会場は超満員に。
＝ワークヒルズ羽生、斎藤主査撮影

講師を務めて下さった羽生総合病院 平野智康先生 ㊨、羽生警察署 澤野さか江先生 ㊧

更なる高みを目指して
植木剪定講習会

2月21、22日の両日、井泉小学校において植木剪定講習会が開催され、植木剪定班の会員20名が参加、基礎から応用、安全について学びました。

講師は、元熊谷高等技術専門校講師の平野憲一先生。2日間を熱心にご指導いただきました。

センター請負事業の中核ともなっている植木剪定業務。就業会員はお客様の満足を得るべく質・量ともに更なる向上を目指して日々研鑽を重ねており、益々の進展が期待されます。

写真㊨ 講習に参加した植木剪定会員中央は講師の平野先生。
㊧ 剪定講習風景
＝井泉小学校にて、斎藤主査撮影

理事・監事候補選考委員会を設置、制度化へ

理事会は30～31年度新役員の選考に向け、理事・監事候補者の選考を担う委員会設置を制度化、当面の選考委員会委員6名を選任しました。

なお、「候補者」とは、当該委員会が定款第23条に則り定時総会に承認を求める「推薦候補者（二次候補者）」を指し、総会の決議により選任が確定する理事・監事予定者のこと。

また、理事・監事就任を望む方（一次候補者）は自薦、他薦を問わず事務局にその旨を申し出できる。選考委員会は、一次候補者の中から選考を行い二次候補者として推薦、総会に信任を求める。

【理事・監事候補者選考委員会委員】

渡邉　孔夫（理事長）
町田　尚武（副理事長）
飯田　馨（理事）
五月女順一（理事）
間庭　一江（理事）
飯塚　正美（監事）

※センター定款（関係分）

第22条　センターに次の役員を置く。
(1) 理事　10名以上15名以内
(2) 監事　2名以内
第23条　理事及び監事は、総会の決議によって選任する。
2 理事長、副理事長及び専務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

施設交代基準説明会を開催

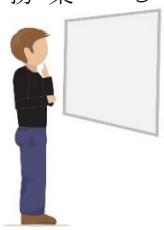
2月5日午後、「施設交代基準」説明会をワークヒルズ羽生で開催、公的施設に就業する会員35名が出席しました。

この説明会は、平成25年に、就業の公正化を図るため制定された「施設交代基準（3年ルール）」に則り、公的施設に就業する会員に対し、就業調整の主旨説明及び該「基準」の周知を目的に開いたものです。

なお、昨年12月に理事会は該「基準」条文中にある交代対象となる会員への予告時機を、「6カ月前→1カ月前」に改めました（本紙41号に記事）。

事務所内に「求人一覧表」を掲示

今般の公的施設の就業者交代対象となる就業先・職種・業務内容などについて、事務所内に「求人一覧表」を掲示しています。



当該施設に就業希望の会員は事務所にてご確認、詳細を職員にお尋ねください。**「センター例規集」**も参考にご覧ください。

また、民間企業からは早期就業を希望する「求人」もあり、その都度掲示します。早めにチェックしてください。

なお、希望者が集中する場合は、他職群への異動を含め、ご自宅～就業先の距離、交通手段、体力、協調性（就業先職員や仲間）、積極性、過去の就業状態その他を、新入会員には前職などを勘案して就業先をご提示します。

女子会（名称）ひまわり倶楽部の「お花見会」21名が参加

昨秋、女性会員の結束強化とセンター新規入会促進を目指して発足した「女性会員の会」。回を追うごとに参加する会員が増え、活動は活発です。

年末の第2回会合ではブレスレット作りに熱中した後、皆で会の名称を「ひまわり倶楽部」と名付けました。

第3回会合は3月29日（木）お昼過ぎの「お花見会」。葛西用水・旭橋上流100m、満開の桜の下で開催、待ち望んでいた会員21名が参加しました。

当日は風もなく気温が25℃を超え、5月下旬並みの陽気。参加者全員が昼食抜きで駆けつけ、渡邉理事長ご挨拶の後は早速「花より団子」。おにぎりを頬張り、会員差し入れの豚汁に花びらが色を添え、皆さん、舌鼓を打ってお腹を満たしました。和気藹々、楽しい談笑と食事の2時間はあっという間でした。

この花見会には理事長、小西広報委員らが特別参加。場の盛り上げに一役買い、事務所職員は設営、見回りしました。

皆さんの笑顔も満開　＝小西定満広報委員撮影

桜花を愛でつつ・・・・
＝葛西用水路堤　勝間主任撮影

ブレスレット作りに熱中した第２回会合
＝H29.11.22女性センター、嶺村職員撮影

会の「締め」は全員集合！パチリ
＝渡邉理事長撮影

未参加の女性会員も次回の楽しい「会合」に是非ご参加ください。

ひまわり倶楽部　次回会合予告

日　時・5月24日　午後1時半～
場　所・市民プラザ　藍染め教室前
テーマ・藍染め体験
会　費・４００円（体験料）
申込み・参加希望者は5月10日までに会費を添えて事務所へ。
※木綿の白地Tシャツ、ハンカチなどをお持ちください。

340名が来場 大盛会！ 第7回シルバー人材センターまつり

去る2月18日(日)、「第7回羽生市シルバー人材センターまつり」がパープル羽生（市女性センター）を会場に盛大に開催されました。年1回開催のシルバー祭り。会員、市民合計340名の皆さんが一堂に会し、親睦・交流を深め、一日を楽しく過ごしました。スタッフは各所の持ち場で大健闘しました。

▽開会、ご来賓

総合司会を阿部理事が務め、町田祭り実行委員長の開会挨拶がありました。

ご来賓に羽生市長河田晃明様、市議会議長松本敏夫様、県議会議員諸井真英様がご多忙の中をお目見え、河田市長様よりご挨拶を頂きました。

ご挨拶の河田市長。場内からのカラオケ要請コールに応え、熱唱も

▽カラオケ大会　田中明美さんが優勝

「演芸の部」先陣は、会員10名がエントリーした「カラオケ大会」。司会進行をカラオケ愛好会・鈴木会長が務め、出場者は会場いっぱいに元気な歌声を響かせました。機械採点による上位入賞者は女性会員が独占、豪華賞品を手にしました。以下は順位、会員名、「曲目」

▽優勝　田中　明美さん「安芸の宮島」
▽2位　豊口　且江さん「白い海峡」
▽3位　村中千代子さん「雪椿」

▽よさこいソーラン踊り

よさこい羽生（西村代表）のメンバー10名が鳴子を手に、ダイナミックに舞い踊り、喝采を浴びました。

熊谷学園ハーモニカクラブ（久明代表）は青春時代の懐かしい曲を演奏。観客は演奏に合わせ合唱しました。

バンドグループ「ナインティナイン」（田沼代表）は懐かしの名曲の数々を音量たっぷりで演奏。また、このバンドの進行役を務めた稲見さんは、合間に「南京玉すだれ芸」を披露、観客の目を釘付けにしていました。

演奏する「ナインティナイン」の皆さん。後方中央のドラマー･齋藤一郎事務局長（当時）は汗ダクの大活躍。手前右は田沼代表。

▽昼食・お餅調理・販売

女性会員11名は「炊き込みご飯」と「けんちんうどん」計260食を休む間なく調理。味の評判も上々で来場者の空腹を満たしました。彼女等の毎度の積極的な協力姿勢に頭が下がります。

また、祭りの終盤、「ご飯」の売れ残り回避のため、必死に売り込む女性職員の真剣な姿もありました。

「あんこ&きな粉餅」パックは男性理事数名が2カ月前から、試作・実習にて腕を磨いた搗き立てお餅。その努力が実り、120パックを完売！

▽作品展示

40名を超える方からの作品約80点がずらりと展示され、壮観でした。

▽バザー・野菜販売コーナー

会員をはじめ市民や元会員計23名の方から計220点を超える「バザー品」や野菜の提供を頂き、陳列スペースが不足するほどでした。一方、販売スタッフもまた大忙し。前日までに、保管、値決め、値札付け、陳列などの準備にあたり、当日の大繁盛に繋げました。

出店協力頂いた秩父市・さいたま市（岩槻事業所）の両SC、市観光協会、ワンマンCo,も販売好調の模様でした。

▽閉会挨拶・お楽しみ抽選会

渡邉孔夫理事長が閉会・御礼の挨拶。

続いて恒例の「お楽しみ抽選会」。今回は当選者数を大幅にUP、当選確率は1/3強と大盤振る舞い。司会は五月女次長(当時)が務めました。

当選番号発表の度に満面笑みの人もいれば、「番号が1番違いだ～」の嘆きも漏れ、超満員の主会場は悲喜こもごもとなりました。

この紙面（5～6面）に用いた写真は・飯田理事・小西広報委員・桜井清会員・小野主幹の撮影協力によるものです。

福の神？たちによる抽選会準備が整いました。

御礼

第7回シルバー祭りは、会員・市民・協賛企業・関連機関・事務局職員他、皆様の温かいご支援・ご協力により盛会裡に終了いたしました。

厚く御礼申し上げます。

第7回シルバー祭り実行委員会

就業先訪問⑧
ニッコーシ㈱埼玉事業所　清掃班

4月早々、ニッコーシ㈱埼玉事業所（所在地・藤井下組、本社・東京）を訪れた。ここは機械加工・接合・表面処理まで一貫生産ラインを設備、主に半導体・LED製造装置部品などを生産している。我々の取材に、業務部総務課課長代理の吉田さんが快く応じてくれた。

この会社で、今井吉春会員、福嶋正雄会員、飯野文子会員、四分一典子会員の4名が2年以上就業させて頂き、大変お世話になっている。

同社埼玉事業所社員食堂にて＝斎藤主査撮影

会社は、ISO認証を2種取得している。その認証のベースとなるのが品質管理体制だが、5S（＝整理・整頓・清潔・清掃・躾）が基本となる。この会社にはそれがしっかりと根付いている。その食堂、この日当番の2会員に非番の2名が合流し、取材を開始した。

就業は2名1組で食堂や休憩所、トイレなどの清掃を日替わり交代で会社が整備の「作業手順書」に従って作業する。4名は会社や吉田さんを「面倒見がよく、とても親切」と声を揃える。

「感謝と貢献の精神」で日々仕事に臨む健康な会員諸兄姉。今日も、チームワークを大切に仕事に精を出す。

7thシルバーまつり 出展作品①

第7回目のシルバー祭り「作品展」。今回も会場に多数の作品が並び、見る者に深い感動を与えました。その記録画像の中から、広報委が独断で選んだ作品を本紙でご紹介します。お楽しみ下さい。

■レース編み「テーブルクロス　他」
柿崎　文子会員

＜作者コメント＞子供の頃、何かを作った私に、今は亡き父が「上手だね」とよく褒めてくれました。今回の作品は1年がかりで完成。夢に現れ、「頑張ったネ」と称賛してくれました。左は「ソファー掛け」

■パッチワーク「ペンケース」
柏木八千江会員

＜作者コメント＞公民館でこの手法を習い始めて20年が経ちました。布選びや配色に気を遣いますが、ストレス解消になっています。布地は浅草の専門店で揃えます。

本紙をフルカラーでご覧になれます！

ネット接続したパソコンをお持ちの会員は当シルバー人材センターホームページ「活動情報」より「シルバーだより」既刊号（本号含む）をフルカラーでご覧頂くことができます。

投稿をお待ちしています

編集部では皆様から短歌や俳句、川柳、随筆、身近な話題など沢山の投稿を募集しています。事務局あてにどしどしお寄せください。なお、投稿時期や内容により掲載号のずれ込み、不掲載の場合があります。

川田会員が優勝　郷土民謡埼玉大会

昨秋、富士見市で開催された「埼玉県郷土民謡埼玉大会」。当センター会員川田忠男さんが得意の喉で「秋の山唄」他を唄い、見事総合優勝を飾りました。

編集後記

▼4月2日、事務所は始業時より、お客様の電話や来所で多忙を極めていました。大半は植木剪定の予約注文。植木に限らず、様々な職種において先輩達が残してきた信用が今日のセンターに連綿と続いています。

▼今年、桜の開花が全国的に早まりました。厳しい冬の寒さが休眠打破に一役かい、また急激な高温が花芽の成長を促した、と専門家の説。一方、人間には「春眠暁を覚えず」の時節。緊張感が薄れ、作業事故や居眠り運転など思わぬ事故も。ご注意ください。

▼シルバーだよりの編集に関り5年が過ぎました。毎号、発行日に間に合わせるべく「納期厳守」に努めましたが、紙面の出来栄えは今イチ、反省ばかりでした。

長期にわたるご愛読とご支援・ご協力に感謝申し上げます。

次号43号から、新メンバーが編集を担当します。どうぞご期待下さい。

広報委員会（M）